

吉祥 きっしょう

吉祥 基本理念

住み慣れた地域で、
施設のご利用者のご家族が、そして多くの人が
幸せを感じられる空間を創造します。

謹賀新年

昨年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願いいたします

吉祥 職員一同
平成26年 元旦



新春のご挨拶

理事長 平賀 博

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、ご利用者ご家族様をはじめ、
大変多くの方々からのご支援ご協力をた
まわりましたこと、心よりお礼を申し上げます。

さて、国内では今なお震災復興対策や経
済の活性化、社会保障制度の継続的運営と
いった諸課題が山積しております。政府に
はこれらの諸課題にしっかりと取り組ん
でいただき安心して暮らせる社会づくり
に努めていただきたいと願っております。
社会福祉法人吉祥では、「高齢者とその
ご家族が、住み慣れた地域で自立して安
全・安心な生活ができる環境づくり」の一
翼を担うべく職員一同が力を合わせ取り
組んでおり、昨年三月にはシヨートステイ
吉祥を開設しましたほか、イベント事業等
を通じた地域交流、介護に関する相談支援
といった活動をおこなっております。
当施設が掲げる今年のテーマは、「更な
る地域交流活動の展開」と「認知症対策を
含めた自立した生活支援の強化」の二点で
す。

既に、自立生活支援にあつては、昨年末
より機能訓練指導員や看護スタッフの体
制を強化、更には多機種の訓練機材を導入
するなどしてリハビリセンターを開設し
まして、個々人に必要な「個別対応のリハ
ビリ」の取り組みを強化しております。

私どもでは、社会や地域の要望をすっか
りと受け止め、ご利用者やご家族の安全で
安心な生活に真に寄与する施設として、職
員一同が着実に前進し努力してまいりた
いと存じます。

特集 吉祥のお正月風景

元旦

正月の語源は、秦の始皇帝(政)の降誕月を「セイゲツ(政月)」と言っていたものが、正月となった説が室町時代中期の書類「あいのしょう」に書かれています。行事として、日本の神道、歳神様を迎え、その年の豊作を祈る「神祭り」が日本の正月となったそうです。

吉祥では、元旦に理事長の音頭で「おとそ」の乾杯をご利用者、職員が一斉に「おめでとうございます。」の発声で新年が始まります。そして皆様が、今年も健康で良い一年が過ぎますようにと願いを込めて『お節料理』をいただきます。

理事長による 新年のご挨拶



羽子板

ちゃんとまっすぐ竹は
たてられているのかな？



門松

毎年、吉祥の玄関前に、一对の門松が飾られます。今年も、ご利用者様にお手伝いいただき、手作りで本格的な門松を作りました。吉祥の近くの山から切り出した竹や、近所の方からいただいた南天など、材料費はただ同然です。一番難しいのは、6本の竹を全て同じ角度で斜めに切りそろえ、真っすぐに立てることです。ベテランの職員との息もぴったりで葉ぼたんや松の枝、南天を手際よく飾りつけていきます。最後にパール缶を隠すように菰をまき縄で縛ると出来上がりです。高さ1.5m、重さ20kgを約半日かけて作った大作です。

餅つき

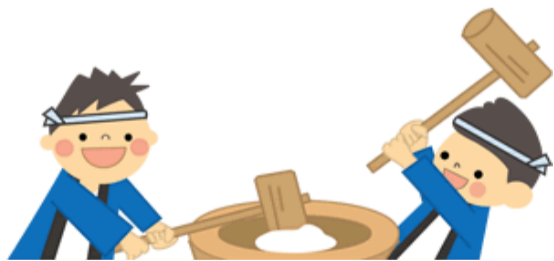
若い職員が杵を振り上げると、「そんな腰つきではうまい餅がつけんぞ」とヤジが飛びます。昔とった杵柄ではありませんが、先輩たちは上手につきます。力だけではなく、コツがあります。昔は、どこの家庭でもやっていたので皆さんお上手です。杵を振るのも臼の中心をたたかなければなりません。

つきあがると、女性の出番です。大きな塊を端のほうから広げていきそこに小分けした「あんこ」を入れ込んで一緒にちぎり、丸めていきます。若い職員が「手が熱い、熱い」と言って大騒ぎしている横で先輩主婦の皆さんは、手際よく餅を丸めていきます。できあがったお餅を食べる時には笑顔が自然に出てきます。昔話に花を咲かせ、楽しいひと時が過ぎていきます。

元消防士、火消しの
那須さんが今年も
かまどの番。



火の用心、
火の用心



▼見よ！この腰つき。しっかり芯をたたきます。



ていねいに
丁寧にな...



やっぱり、
つきたての餅は
おいしいな~♥



リハビリセンターを新設しました



リラックス
してくださいね~♡

◀デイルーム横のリハビリセンター



10月下旬より、デイフロアで皆様にしていただいている集団体操や脳トレ・計算問題のほか、デイルームの隣に物理療法を行う「リハビリセンター」ができました。

ここでは肩の関節可動域を広くする為のプーリーという滑車のついた機械や、上腕の力を強くするセラバンドなどがあり自由に使用することができます。

また肩・腰・膝などの大きな関節を温めて血流を良くしてくれるホットリズムーや温熱効果のある遠赤外線を用意しております。

リラックスとマッサージ効果のあるウォーターベッドは利用者様に人気があります。

更に最近新しく導入された「レッグプレス」という機械は、スクワット効果のある器具です。こちらは自分の力に合った負担を足にかけて行います。使用の際にはスタッフに声をおかけください。

その他、随時新しい機材を導入予定なのでお楽しみに。

分からないことや、質問があればお気軽にどうぞ。(機能訓練指導員: 齋藤 奈都美)



一人一人に合わせた機能訓練を!

ケアプランに沿って看護師が立てた機能訓練表を基に1日のうちの数十分毎日リハビリを行っています。

●洗濯物たたみ

女性の利用者の方は自ら洗濯たたみを行ってくれます。



●足浴

足浴を行い血行をよくします。



●平行棒

平行棒を使い歩行訓練、
段差訓練を行っています。



運動会を盛り上げるために、
私たちも飾りを作って
準備に参加しました。

その他に、お箸で丸いモール等をつまむ訓練や、レクリエーションも兼ねて輪投げを行い、手指のリハビリなども行っています。

洗濯たたみは、昔、ご家庭でしていたことを懐かしんで「私も手伝わせて下さい」と参加される方が増えてきています。積極的に機能訓練を行うことで、QOLも向上しております。

※QOL(Quality Of Life): 人がどれだけ人間らしい望み通りの生活を送ることができるかを計るための尺度
(ショートステイ介護職員: 久本 早裕理)

感染性胃腸炎に
気をつけて！！

潜伏期間：通常24時間～48時間

感染性胃腸炎の原因にはウイルスなどの病原菌があり、このウイルスの代表としてノロウイルスがあります。ノロウイルスは食中毒の原因として知られていますが、ウイルスに侵された便や嘔吐物に触れた手指を介しても感染します。また、糞便、嘔吐物が乾燥するとノロウイルスは空気中を浮遊し、それを吸い込むことにより感染する場合があります。

症 状：吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱

特に乳幼児、高齢者では下痢、嘔吐にて脱水や嘔吐物にての窒息に気をつける必要があります。一度感染しても繰り返し感染することがあります。



▲バケツの中に処理セットを用意し、もしものときに備えます。

※当施設としては正しい手洗い方法を注意しながら行っています。嘔吐物、汚染物には、右写真のバケツ内に新聞紙、ビニール袋、使い捨て手袋、マスク、エプロンを用意して2次感染防止に努めています。

◆◆◆◆◆万全のサポート体制が安心と充実をお約束します◆◆◆◆◆

指定居宅介護支援事業所

■ ケアプランの作成

■ 介護サービスの
相談・調整

■ 介護保険申請の
代 行

私たちケアマネージャーが、
皆様のお役に立てるように、
お手伝いいたします。

※まずはご相談ください。

【営業時間】

月～土曜日 8：30～17：30

【ご連絡先】

TEL 087-818-1207

〒761-0104

高松市高松町897-9

【担当者】

橋本 千寿 山地 博子
南 幸子



<p>◆ ◆ ◆ ◆ ◆ デ イ サ ー ビ ス</p>	<p>デイサービス【定員：1日25名】自宅から通いながら、入浴・食事・各種介護・リハビリテーション・レクリエーション等のサービスが受けられます。</p>
<p>◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 特 定 施 設 ・ ケ ア ハ ウ ス</p>	<p>ケアハウス【定員：48名】60歳以上の方で、在宅で暮らすには不安があるが、軽い身のまわりのことは自分でできる人が対象の施設です。 特定施設入居者生活介護【定員：48名】要介護認定を受けた方が、入浴・排泄・食事等の日常生活上の世話を受けて、リハビリテーション等を行う介護専用型の施設です。24時間、365日切れ間のないサービス。</p>
<p>◆ ◆ ◆ ◆ ◆ シ ョ ー ト ス テ イ</p>	<p>ショートステイ【定員：25名】在宅で介護を受けている方が、一時的に施設に入所して日常生活上の世話を受けるサービスで、介護者の負担を軽減する役割もあります。</p>

ご意見をお寄せください

吉祥では、各階ロビーにご意見箱を設置しています。平成25年9月～12月までの苦情の申し立ては、ありませんでした。今後とも皆様の率直なご意見ご要望をお待ちしております。そしてより良いサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

編集後記

北風が吹き寒い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。かぜ、ノロウイルス、インフルエンザの季節となりました。体調に気をつけて下さい。この一年 ショートが開設され、交流が活発になり一步一步前進しているこのごろです。またイベントでは地域の方々利用者様、ご家族様、職員とのコミュニケーションが取れとても嬉しく思っています。今年も行事イベントなど楽しい企画を取り入れていきます。

(K.M)

地域のためにできることを、多くの人たちのために



社会福祉法人 吉祥

〒761-0104 高松市高松町897番地9

ケ ア ハ ウ ス TEL 087-841-8100 FAX 087-841-8171
 特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護 TEL 087-841-8100 FAX 087-841-8171
 シ ョ ー ト ス テ イ TEL 087-841-8103 FAX 087-841-8171
 デ イ サ ー ビ ス TEL 087-843-5191 FAX 087-841-8171
 居 宅 介 護 支 援 事 業 所 TEL 087-818-1207 FAX 087-818-1207